

広報さくら

◆◆第106号◆◆ 平成30年7月12日
発行:日本大学明誠高等学校後援会



主な内容

- | | | | |
|---------------------|------|---------------------|-------|
| ○ごあいさつ……………会長…………… | 2 | ○謝恩会を振り返って…………… | 11 |
| ○ごあいさつ……………学校長…………… | 3 | ○研修会報告…………… | 12 |
| ○教職員紹介…………… | 4～9 | ○誠祭…………… | 13～17 |
| ○球技大会…………… | 9～10 | ○誠祭を振り返って・あとがき…………… | 18 |



左から 奈良 智昭 一学年担当副会長
 中島 昭広 会長
 森田 健司 顧問
 高橋 佐知子 三学年担当副会長
 石井 明宏 二学年担当副会長

去る5月12日の委員総会におきまして後援会会長に承認いただきました中島昭広と申します。この一年間を生徒たちの成長のために活動し、力を発揮できる環境づくりを行い、後援会会員の皆様と先生方との交流を深め、日本大学明誠高等学校がますます発展するような活動をしたと思っています。微力ながら努力する所存でございますので、皆様方のご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。

後援会は、昭和35年4月に日本大学明誠高等学校の開校と同時に発足されました。先輩方が築き上げてきた伝統と歴史のある日本大学明誠高等学校後援会を新役員一同で、より一層盛り上げて行こうと思います。

明誠高校の位置する上野原市は、山梨県の東の玄関口として都心から近く、校内からは日本一の富士山を望める風光明媚なところであり、地元の方々もとても温かい地域です。

明誠高校は恵まれた設備と恵まれた環境の中、校長先生、教頭先生、事務長兼経理長先生、諸先生方の温かいご指導によって、単に大学に進学するためではなく、その先の社会人になるために、学力だけでなく人間力を成長させる教育をしていただいております。

それでは、後援会の活動について一部ではありますがご紹介させていただきます。

◆誠祭(学園祭)でのバザーの開催

毎年誠祭においてバザーを行っています。これは、日頃からお世話になっている上野原市の皆様や生徒たちを見守ってくださる多くの皆様への感謝の気持ちを込めて、開催しているものです。多くの皆様が毎年楽しみにして、朝早くから来場くださり、バザーを通したコミュニケーションで誠祭に彩りを添えてくださいます。

◆強歩大会への支援

学校行事である強歩大会では、コースの管理や生徒たちへの声援、豚汁作りを行います。

約1000人分の豚汁を作り、ゴールした生徒たちに振舞うことで、生徒と保護者の交流が生まれます。生徒の身も心も温め、疲れを癒してあげたいと思います。

◆卒業謝恩会の開催

卒業式の後、3年間お世話になった先生方に感謝の気持ちを伝えるために謝恩会を開催します。3年間の高校生活の様々な思い出話やエピソードを先生方からお聞きし、あらためて先生方にお礼と感謝の意を伝えられる会にしたいと思います。

その他、日本大学への研修会や後援会支援行事の様子などを皆様にお伝えする広報誌の発行や学校HPへの情報提供などを行います。

このように後援会は、学校行事を支援しながら、生徒たちの学校生活が更に充実するような環境づくりを、教職員の皆様とともに目指して行きたいと考えています。

保護者の皆様のご理解と、積極的なご参加、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。





この4月、新入生392名を迎えて全校生徒数1075名(男子762名、女子313名)のもと、平成30年度がスタートしました。

たくさんの良い生徒、高校生らしい生徒が集まってきていること、大変嬉しく感じています。

全校集会では「高校時代、勉強が一番大切だが、その若いエネルギーを部活動にも注ぎ、全力で取り組みなさい。そして悔いのない高校生活を送りなさい。」など『文武両道』の大切さを伝えるとともに、たくさんのお褒めの言葉をいただいている生徒たちの校外の善行についても紹介しています。彼らに心から大きな期待をよせています。

『明るく、楽しく、安全で安心な学校の確立』を目標に、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいます。人工芝のグラウンド、体育館の耐震補強・内外装工事、トイレ改修、体育館階段改修や手すりの設置。また、「襲雷警報器」、「地震速報端末ユニット」や「フェアキャスト」が稼働し、生徒の『安全』を確保しました。3月には「(野球部)屋内練習場」が完成しました。野球部以外の部活も使用するよう伝えています。



3月卒業生徒の日本大学進学率は226名、67.3%。日本大学への進学割合では正付属で第3位です。彼らの努力の結果と喜んでいますが、今後、更に各学部との連携・連帯を推し進めながら、日本大学への進学率70%以上を目指します。

以前に書きましたが、仏教に『薫習(クンジュウ)』という言葉があります。「習慣的に物事に働きかけることで、物に香りが移り染みるように、周りの人たちに影響を与える」という意味です。私は後援会活動は、ある意味『薫習』の働きをするものだと思っています。裏方の仕事が多く、生徒には直接関わることは少ないかも知れませんが、裏返せば、後援会活動が地道に継続されることにより、生徒の心に、また、保護者の方々の意識の中に徐々にではあっても、確実に染み込み、変革をもたらす力があると信じています。

何人もの後援会役員の方々が「やり遂げた後の達成感は素晴らしいものがあります。」と感想を述べていました。今後もこの「立派な日本一の後援会」を是非継承していただけたらとお願いを申し上げます。

最後になりますが、歴代の後援会の方々のご尽力により素晴らしい組織に成長しています。中島新会長のもと、後援会、学校が固い絆で一層の相互理解をはかるとともに、何よりも生徒が誇りに思う日本大学明誠高校を築き上げます。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



教職員紹介

平成30年度

専任



おおくあき しょうぞう
奥秋 昭蔵 校長
担当教科 理科



にしじま やすあき
西島 泰明 1-5
広報部主任
担当教科 英語
部活動 写真



つちや あきひこ
土屋 明彦 教頭
担当教科 地歴公民



さいとう おさむ
齋藤 理 1-6
担当教科 保健体育
部活動 男子バレーボール



おおもも じゅん
大桃 淳 教務部主任
兼芸術科主任
担当教科 英語
部活動 茶道・華道



こばやし やすかず
小林 泰一 1-7
担当教科 英語
部活動 美術
卓球



うめだ ゆうじ
梅田 祐司 1学年主任
担当教科 地歴公民
部活動 スキー



さいとう だいき
齋藤 大樹 1-8
担当教科 保健体育
部活動 剣道



すがわら ゆきこ
菅原 由紀子 1-1
生徒会指導部主任
担当教科 国語
部活動 音楽部



おおはた まさと
大畑 真人 1-9
数学科主任
担当教科 数学
部活動 水泳



やはた けんとう
八幡 健斗 1-2
担当教科 数学
部活動 野球
体操同好会



やました ゆういちろう
山下 雄一郎 1-10
担当教科 英語
部活動 ソフトテニス



あらい たかふみ
新井 孝文 1-3
理科主任
担当教科 理科
部活動 男子バスケットボール



たに まみ
谷 真美 1学年付
担当教科 保健体育
部活動 サッカー



おおもり やすかつ
大森 康勝 1-4
図書部主任
兼国語科主任
兼情報科主任
担当教科 国語
部活動 サッカー



のむら ともか
野村 朋葉 1学年付
担当教科 保健体育
部活動 女子バスケットボール

教職員紹介

平成30年度

専任



ながしま さわ
長島 澤 2学年主任
担当教科 国語
部活動 バドミントン



いとう はるか
伊藤 悠 2-8
担当教科 英語
部活動 硬式テニス
ダンス・チア



ひらの まきこ
平野 真紀子 2-1
担当教科 英語
部活動 卓球



かねはし まこと
金箱 信 2-9
担当教科 地歴公民
部活動 吹奏楽



くろかわ ゆうき
黒川 雄樹 2-2
担当教科 数学
部活動 吹奏楽



へんみ かずや
辺見 和也 生活指導部主任
2学年付
担当教科 数学
部活動 空手道



わたなべ まこと
渡辺 誠 2-3
担当教科 理科
部活動 自然科学部
囲碁将棋



まつしま のぶお
松嶋 暢夫 3学年主任
担当教科 地歴公民
部活動 陸上競技



わたなべ ようすけ
渡邊 陽介 2-4
担当教科 理科
部活動 自然科学部



こいずみ こうた
小泉 宏太 3-1
担当教科 国語
部活動 ダンス・チア



かねだ まさゆき
金田 真幸 2-5
担当教科 地歴公民 地歴公民科主任
部活動 ラグビー



たかぎ ひろし
高木 宏 3-2
担当教科 数学
部活動 ラグビー



あべ えいすけ
阿部 栄祐 2-6
担当教科 国語
部活動 ハンドボール



ひぐち ひろな
樋口 弘奈 3-3
担当教科 理科
部活動 書道
ソフトテニス



ごとう さとし
後藤 聡志 2-7
担当教科 保健体育 保健体育科主任
部活動 サッカー



みやがわ ひろこ
宮川 浩子 3-4
担当教科 数学
部活動 家庭科

教職員紹介

平成30年度

専任



ひらかわ さとし
平川 慧 3-5
担当教科 英語
部活動 硬式テニス



おぐち てつお
小口 哲生 3-6
保健衛生部主任
担当教科 保健体育
部活動 バドミントン



やまうち わきこ
山内 和貴子 3-7
担当教科 国語
部活動 女子バスケットボール
文芸



やまもと しょうへい
山本 翔平 3-8
英語科主任
担当教科 英語
部活動 女子バレーボール



みよし たかひさ
三好 孝尚 3-9
担当教科 地歴公民
部活動 野球



なかがわ まさもと
中川 正基 進路指導部主任
兼家庭科主任
3学年付
担当教科 数学
部活動 ハンドボール



うえだ あや
上田 彩
養護教諭

非常勤



いいたか のぞむ
飯高 望
担当教科 数学



いしかわ なおこ
石川 楠緒子
担当教科 国語



いのせ たかひろ
一ノ瀬 貴大
担当教科 数学
部活動 男子バスケットボール



いとう まさつぐ
伊東 正次
担当教科 芸術(美術)
部活動 美術



いぶき けいこ
膽吹 恵子
担当教科 家庭



おくあき まみか
奥秋 真美香
担当教科 英語



きねぶち ゆか
杵渕 由香
担当教科 国語

非常勤



あんどう りょう
安藤 涼
担当教科 地歴公民



くにさわ まさし
國澤 昌史
担当教科 英語



教職員紹介

平成 30 年度

非常勤



くわた ゆきと
桑田 征人
担当教科 芸術(書道)
部活動 書道



すがい よしひろ
菅井 祥大
担当教科 保健体育



こだいら たすく
小平 資
担当教科 数学



そえだ あつし
添田 敦
担当教科 数学



ごとう あきひと
後藤 明仁
担当教科 地歴公民



たけだ よしあき
竹田 佳昭
担当教科 地歴公民



こばたけ えりこ
小畑 映理子
担当教科 理科
部活動 水泳



ちば せいら
千葉 聖来
担当教科 保健体育



こみね ひろよし
小峰 浩義
担当教科 国語



なかい たかのり
中井 貴則
担当教科 英語



こんどう みちこ
近藤 路子
担当教科 英語



ながさわ けんいち
長沢 憲一
担当教科 国語



シャーバン・ウィリアムズ
担当教科 英語



にしこおり だいすけ
錦織 大祐
担当教科 芸術(音楽)



ジャドソン・スミス
担当教科 英語



はしもと たく
橋本 拓
担当教科 情報
部活動 スキー

教職員紹介

平成30年度

非常勤



ほそだ みちこ
細田 路子

担当教科 理科



みやざと としき
宮里 俊輝

担当教科 保健体育
部活動 ハンドボール



みわ あきこ
三輪 亮子

担当教科 数学



もりさき たくみ
森崎 拓海

担当教科 地歴公民



やすおか たくや
安岡 拓也

担当教科 理科



やぶき たかひろ
矢吹 孝宏

担当教科 地歴公民



よしだ りえこ
吉田 理絵子

担当教科 英語



わたなべ ゆうま
渡邊 由真

担当教科 地歴公民

専任職員



おおくま ともゆき
大熊 智之

事務長兼経理長



さかた ほのお
坂田 炎

特任課長



いちの ゆうすけ
市野 祐輔

会計係主任



みずこし ゆかり
水越 ゆかり

庶務係主任



たかはし かつのり
高橋 克徳

管財係



まなべ なおき
真鍋 尚貴

管財・庶務係



くろだ え
黒田 ゆり枝

会計係



しまざき ゆきえ
嶋崎 由喜江

庶務・図書係

教職員紹介

平成30年度

臨時職員



あらい かずお
荒井 和夫

管財係



やまぎし まゆみ
山岸 真由美

図書係



おさだ あずさ
長田 梓

養護教諭



かねこ もりの
金子 もりの

養護教諭



球技大会

4月24日



1年男女 ドッジボール

球技大会

4月24日



2年男子 バレーボール



2年女子 キックベースボール



3年男子 サッカー



3年女子 バスケットボール

平成29年度卒業謝恩会を振り返って 謝恩会実行委員長 中谷 和司

天候に恵まれた平成30年3月3日の卒業証書授与式の後、総勢130名余りで謝恩会を無事に行うことができました。お世話になった先生方へ感謝の気持ちを伝えたいとの思いで、謝恩会実行委員会として準備をしてきました。

当日は、先生方が予餞会の為に制作して下さったDVDの放映から始まりました。保護者より、3学年担当の先生方へ3年間お世話になった感謝の気持ちをお伝えし、先生方からは、生徒たちへの思いを感慨深く語っていただきました。先生方との語らいの貴重な時間を過ごすことができ大変思い出に残る謝恩会になりました。

最後になりますが、会を運営するためにご協力下さった後援会役員、委員、また、会員の皆様に紙面をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



本年度の後援会研修部では、日本大学理工学部船橋キャンパスの研修会を平成30年6月2日(土)に実施いたしました。

当日は、奥秋校長先生をはじめ、大桃教務部主任、大熊事務長及び後援会委員、役員の方の総勢57名で2台の貸切バスにて向かいました。

最初に行われた説明会では、理工学部、短期大学の紹介、学科紹介、資格情報、入試情報、卒業後の進路について、詳しく説明をしていただきました。その後は、明誠高校出身の学生2名も同行し、2つのグループに分かれて施設見学を行いました。

大型構造物試験センターでは、世界的規模と高性能を備えた実験装置の数々を見学、構造物の耐震性能を検証できる装置では、熊本地震と同じ揺れを体験することができました。想像していた以上の揺れに参加者からは悲鳴が上がりました。マイクロ機能デバイス研究センターでは、日本テレビのロボットバトルに参加したロボットの展示や、センター内で作製されたわずか5mm程度のマイクロロボットを見ることができました。あまりの小ささに老眼鏡をかけ

だす参加者もいました。

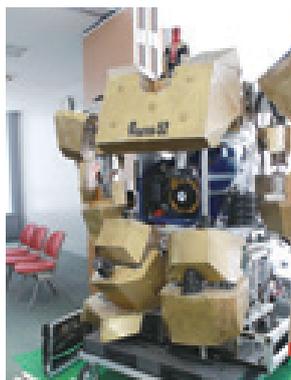
昼食は、キャンパス内食堂にて普段の学食をその日だけ特別にビュッフェ形式にさせていただき、食堂体験もできました。参加者のテーブルには、岡田学部長をはじめとする大学関係者や、明誠高校出身の学生2名も同席し、沢山の話を聞くことができました。

午後も、プラズマ実験装置や、原子の大きさで物質の構造や組成を知る電子顕微鏡等の最先端の装置など、様々な施設を見学することができました。

日本大学理工学部の広大な敷地の中には、創造、開発、実験、研究、これらすべてを叶えることができる最先端の施設が整っており、このような恵まれた環境で勉学に励める学生を思い、とても感動いたしました。

八王子駅にて解散後行われた意見交換会兼反省会でも、先生方や参加者の皆さんと理工学部での貴重な体験、素晴らしい教育環境などが話題になりました。そこで得たご意見等をもとに、来年度の研修会はさらに良いものにしていきたいと考えております。

皆さまご協力ありがとうございました。





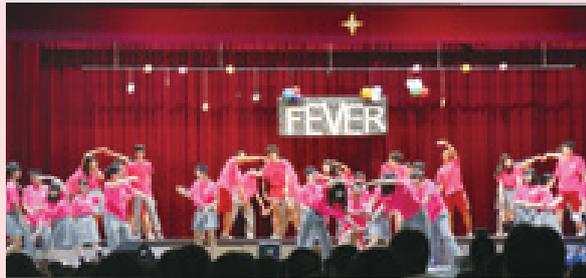
壁画・オープニングセレモニー



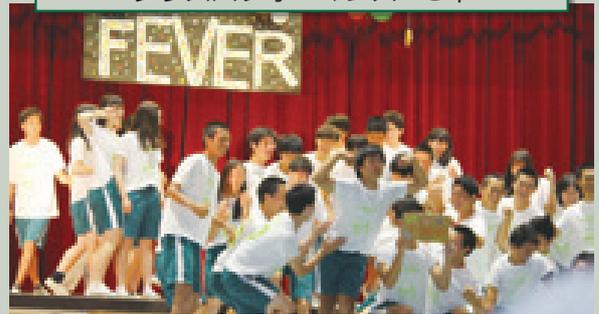
クラスパフォーマンス 1年



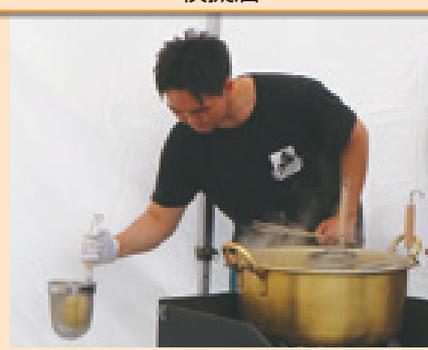
クラスパフォーマンス 2年



クラスパフォーマンス 3年



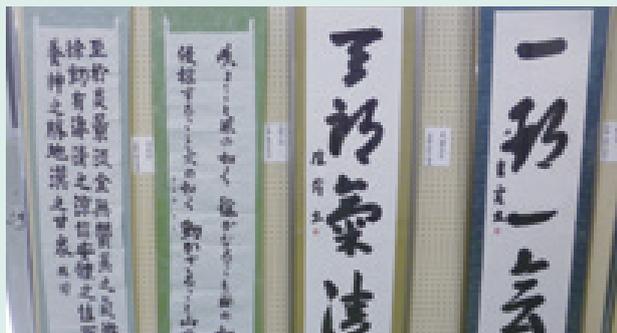
模擬店



校内展示



部活動



芸術選択



本部展示



仮装大会



明誠challenge!!



カラオケ大会



ミニSL



つかみどり



ストラックアウト



Let's 五郎丸



今年度の誠祭は6月23日、24日に開催されました。前日22日には後援会役員・2年委員で総数1826点にも上るバザー用品への値付け作業やバザー会場のテント設営、お茶処設置を行いました。誠祭開催日には更に多くの皆様にご協力頂き、前日準備を含め延べ147名のお力を借りて誠祭後援会活動を無事終了することが出来ました。

初日は昼過ぎから雨模様になり来場者は少ない目でしたが、皆様にご協力いただいたバザー品の売れ行きは好調で、収益全体の55%を上げ

ることができました。二日目は夏のような天気となり、お茶処では昼食を摂る間もないくらいの来処者となりました。バザー・お茶処の目的である上野原地域へ感謝の気持ちを表すこと、地域貢献ができたのではないかと思います。また、バザー品を購入して頂いた多くの方々のご協力で2月に行われる強歩大会の生徒へのおにぎり代を得ることができました。後援会並びにOB、野球部・サッカー部の保護者会、教職員の皆様はこの場を借りてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。



後援会からのお知らせ

謝恩会のお知らせ

毎年、卒業式終了後に後援会主催の謝恩会を開催しております。本年度は3月2日(土)になります。お世話になった教職員の方々に感謝の気持ちを伝える場となっておりますので3年生保護者の皆さま方、ぜひご参加下さい。

♪あとかき♪

新しいメンバーをむかえ、広報活動をスタートしました。広報「さくら」106号は、いかがでしょうか？様々な学校の様子や子供達の様子を伝えられるよう部員一同努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。(広報部員一同)

お知らせ

今年度も日大明誠高校において講演会を実施することになりました。詳しい内容については別途ご連絡させていただきます。

実施予定日：9月8日(土)

